



ほげんだより9月号



令和5年9月1日
青梅みどり第二保育園
保健室

暑い日が続いています。3か月予報では、9月以降も気温が高めの日が続くと言われています。8月中保育園では、毎日のように急な発熱で降園する子がいました。9月は、夏の疲れが出てきて体調を崩しやすい時期です。風邪をひきにくい健康な体をつくるには、毎日の生活リズムを整えることが大切です。寝起きや就寝、食事の時間を決め、それを習慣付けるために家族揃って続けていきましょう。お子さまと一緒に、健康的な生活を目指しましょう。

9月10月の保健行事予定

9月6日(水) 午後1時15分ごろから

乳児健診(0歳・1歳クラス対象)

10月5日(木) 午前9時30分頃から

全園児健診(0歳から5歳クラス対象)

※当日は9時までに登園をお願いします。

8月の感染症など	罹患者数
新型コロナウイルス感染症	5名
インフルエンザA型	11名
とびひ	1名

青梅みどり第二保育園では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが出始めています。発熱(高熱)・鼻水・咳・などの症状が見られたら、医療機関に受診をお勧めします。「通っている保育園で、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザA型が出ている」ことを医師にお伝えください。

水虫にご注意ください!

水虫は高温多湿の環境を好みます。そのため、梅雨時期から夏に水虫の人が増えると言われています。水虫に多いのが足白癬です。足のかゆみ・水疱・皮むけ・踵のひび割れが見られたら早めに皮膚科を受診しましょう。水虫は自分では治せません。医師の指示に従って、処方軟膏を毎日塗ることが勧められています。完治するまで2~3か月かかると言われています。治るまで根気強く続けましょう。



定期予防接種は遅らせずに受けましょう

予防接種は、病気に対する免疫をつけたり、免疫を強くしたりするために、感染症の予防のためのワクチンを接種することです。感染症にかかりにくくしたり、感染症のまん延を防いだりする目的で行うものとするとして、定期予防接種があります。定期予防接種の中には、乳幼児のうちに受けることが重要なものがいくつかあります。子どもの健康の為に、接種時期を遅らせずに忘れずに予防接種を受けましょう。

予防接種を受けたら、コドモン連絡帳に受けた予防接種の内容を載せていただくようご協力をお願いします。

9月9日は「救急の日」です。救急車を呼んだとき、救急隊への伝え方

突然の重い病気やひどいけがなど緊急性が高いときは、救急車を呼びましょう。

- ① 救急車につながる番号「119」のダイヤルを押す。
- ② つながったら、相手の指示に従い、病気やけがの様子を簡潔に分かりやすく伝える。
- ③ 駆けつけてほしい場所の住所を伝える。(場所が分からなければ、救急車は来ることができません。住所が分からない場合は、建物の特徴や近くの目印となるものを伝えてください。) 救急車が来るのを待つ。患者の近くを離れないように見守る。

